

# 製品安全データシート

(MATERIAL SAFETY DATA SHEET)

## 【製造者情報】

会社名 都インキ株式会社  
住所 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東 1-7-13  
担当部門 技術課 中川 雄介  
電話番号 06-6961-0101 FAX 番号 06-6961-0303  
整理番号 Z-72-02  
作成 改訂 2010年12月25日

製品名 PS プリザーバー

## 【物質の特定】

単一製品・混合物の区別：混合物  
成分名 : 石油系炭化水素及び添加剤  
化学名（一般名） : 石油系炭化水素  
化学式 : 特定できない

## 【危険有害性の要約】

### GHS分類

#### 物理化学的危険性

引火性液体 : 区分3

#### 健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分2

急性毒性（吸入：蒸気） : 区分3

皮膚腐食性・刺激性 : 区分2

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分1

皮膚感作性 : 区分1

特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露） : 区分1(腎臓)  
区分3(気道刺激性)

特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露） : 区分1(腎臓、呼吸器)

吸引性呼吸器有害性 : 区分1

### GHSラベル要素

#### シンボル



注意喚起語 : 危険  
危険有害性情報  
引火性液体及び蒸気

飲み込むと生命に危険（経口）  
吸入すると有毒（蒸気）  
皮膚刺激  
重篤な眼の損傷  
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
腎臓の障害  
呼吸器への刺激のおそれ  
長期又は反復暴露による腎臓、呼吸器の障害  
飲み込み、気道に侵入すると生命に危険のおそれ

注意書き

**【安全対策】**

熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。

防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。

保護手袋、保護眼鏡、保護面、保護衣を着用すること。

屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

ミスト、ガス、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

容器を密閉しておくこと。

**【救急処置】**

火災の場合には適切な消火方法をとること。

飲み込んだ場合、口をすすぎ、可能であれば水を飲ませ吐かせる。直ちに医師の診断、手当てを受けること。

吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合、水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚（又は毛髪）に付着した場合、すべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。

汚染された保護衣を再使用する場合には洗濯すること。

眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚刺激があれば、医師の診断、手当てを受けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。

**【保管】**

直射日光を避け、容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

**【廃棄】**

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

（注）物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、上記以外の項目は、現時点で「分類対象外」、「分類できない」又は「区分外」である

---

**【危険有害性の分類】**

分類の名称	: 引火性液体
危険性	: 可燃性の液体
有害性	: 人体に対する毒性、刺激性はきわめて低いが、眼、皮膚に対する刺激性がある。 飲み込むと有害で、生命に危険を及ぼす恐れもある。
環境影響	: 現在のところ有用な情報なし

---

**【応急処置】**

眼に入った場合	: 清浄な水で15分間以上洗浄したのち、医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	: 水と石鹼で洗う。

飲み込んだ場合 : 水で口の中をよく洗ったのち、医師の手当てを受ける。

---

#### 【火災時の措置】

- 消火方法
1. 初期の火災には、粉末、炭酸ガスを用いる。
  2. 大規模火災の際には、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効である。  
棒状水は、火災を拡大し危険な場合がある。
  3. 周囲の設備などに散水して冷却する。
  4. 消火作業の際には、風上から行き必ず保護具を着用する。
  5. 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 消火剤 : 霧状の消火液、粉末、炭酸ガス、泡が有効である。
- 

#### 【漏出時の措置】

漏出した場所の周囲にロープをはるなどして立ち入り禁止とする。  
作業にあたる者は、保護眼鏡、ゴム手袋、ゴム長靴を着用する。土砂等に吸着させてバケツに回収し、消石灰等で中和し回収し、多量の水を用いて洗い流す。

---

#### 【取扱い及び保管上の注意】

皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、眼に入らない様にする。  
休憩場所には、手洗い、洗顔等の設備を設け、取扱い後に、顔等をよく洗う。  
直射日光を避け、密栓して保管する。

---

#### 【曝露防止措置】

- 管理濃度 : 設定されていない。  
許容濃度 :  
設備対策 : 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、又は局所排気を設置する。  
取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗顔設備を設け、その位置を明瞭に表示する。  
保護具 : 状況の応じ、有毒ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴等を使用する。
- 

#### 【物理／化学的性質】

- 外観等 乳白色の液体 臭気 :  
沸点 :  
比重 : 原液 :  
蒸気圧 : 原液 : 測定データ無し  
PH : 3.0  
その他 特に無し
- 

#### 【危険性情報】

- 引火点 : 40～75℃  
引火性 : 有り  
自己反応性、爆発 : なし 発火性 (自然発火) : なし  
安定性、反応性 : 通常の手扱条件においては安定である。  
その他 : なし
- 

#### 【有害性情報】

- 刺激性 (皮膚、眼) : 有り
-

感作性 : 知見なし

急性毒性 :

慢性毒性 : 知見なし

---

#### 【環境影響情報】

分解性 : 現在のところ有用な情報なし。

蓄積性 : 現在のところ有用な情報なし。

魚毒性 : 現在のところ有用な情報なし。

---

#### 【廃棄上の注意】

自社で廃水処理装置を所有していない場合は、全量回収の上産業廃棄物処分業の許可を受けた業者に、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を添えて、処理を委託する。

---

#### 【輸送上の注意】

取扱い及び、保存上の注意の項の記載による他、法令の定めるところに従う。

運搬、積み荷の際、衝撃、転倒、墜落防止等につとめ、慎重に取扱う。

---

#### 【適用法令】

化審法 : 該当なし

消防法 : 第4類第2石油類

労働安全衛生法 : 引火性のもの

船舶安全法 : 高引火点引火性液体

海洋汚染防止法 :

化学物質管理促進法 : (PRTR法) 該当なし

---

#### 【引用文献】

1. 製品安全データシートの作成指針（日本化学工業協会）
2. 原油性状及び石油製品出荷性状表（石油連盟 平成2年5月、平成4年2月）
3. 危険・有害物便覧（中央労働災害防止協会）
4. 危険物、毒物処理取扱いマニュアル（海外技術資料研究所 1974年4月）
5. IARC MONOGRAPHS ON THE EVALUATION OF CARCINOGENIC RISK TO HUMANS : VOLUME 45

---

#### 【その他】

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱を確保するための参考情報として、取扱う事業者提供されるものです。

取扱う事業者は、これを参考として自らの責任において、個々の取扱等の実態の応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。危険、有害の評価は必ずしも十分ではないので、取扱には十分注意してください。